

◆編集後記

今回、「おいしいレシピ」の記事を担当しました。干し貝柱を売っている店を探したり、夜だと写真映りが悪いので休日の昼に調理したりと、地味な苦労がありました。そして食材費は自腹です。(参考調査担当 Saito)

紙面に収まりきらないアカデミック・コモンスの魅力、ぜひ実際に訪れて皆さん自身で体験してみてください。(雑誌情報担当 Suda)

弘大図書館に新しい「空間」が生まれました。この図書館が誰かの新しい「居場所」になれるといいな、と思います。(参考調査担当 Maru)

弘前大学附属図書館報「豊泉」 第53号

発行日：令和3年5月31日

発行：弘前大学附属図書館

編集：弘前大学附属図書館広報委員会
〒036-8560

青森県弘前市文京町1

TEL 0172-39-3162

FAX 0172-39-3171

◆◆◆◆◆図書館員ちょこっとコラム◆◆◆◆◆

with コロナの新年度が始まりました。昨年は中止となってしまった弘前さくらまつり・ねぶたまつりも、今年は対策をとっての開催の予定が発表され、2年ぶりの桜とねぶたがとても楽しみです。(2021年3月現在)

少し前の話ですが、年明けに小学生の娘2人にねだられて映画『新解釈・三国志』を観にいかけてきました。本人達は大泉洋とムロツヨシが目的だったのですが、君たち三国志を知らないのにいきなり新解釈かい!?と思い、予習用にとコミック『劉備徳子は静かに暮らしたい』(白泉社)を手渡してやりました。その後、DVDや図書など様々なツールで三国志に親しむ彼女たちの予想以上の反応が嬉しく、ぜひこのまま順調に三国志オタ…(ゴホゴホ)、三国志への興味と知識を深めていってくれたらと思います。

ねぶた絵にもよく三国志の名場面が

描かれていますね。8月に開催される弘前ねぶたまつりのねぶた絵は、勇壮な武者絵が鏡絵(表)に、優美妖艶な美女が見送り絵(裏)に描かれます。題材として日本の歴史上の英雄や、中国の三国志・水滸伝が主に用いられます。

附属図書館医学部分館では、本学名誉教授で医学史家・郷土研究家でもいらっしゃる松木明知先生がご寄贈くださった『絵本三国志』や『新編水滸書傳：百八景』等を所蔵しています。ねぶた絵師達に画手本として読まれた江戸読本よみほん(小説)の挿絵集です。貸し出し可能です。本館へも取り寄せて利用できます。(資料の探し方、取り寄せ方がわからない時は図書館スタッフへお声がけください。)

新しいかたちで新しい観点から楽しむ弘前。おすすめがありましたらぜひご紹介ください。

(はたけやま ようこ)

【弘大図書館公式 twitter】

弘大図書館に関する情報を発信しています。お気軽にフォローしてみてくださいね。「#弘大図書館」のハッシュタグで、「弘大図書館のここが好き!」「弘大図書館でやってほしいこと」「豊泉読んだ」などのご意見・ご感想を募集中!

@HirosakiUnivLib



【弘大図書館ガイダンス動画 YouTube】

図書館職員が作成したガイダンス動画をYouTubeで公開しています。館内ツアーや文献検索など、役立つ情報が盛りだくさんです。ぜひご活用ください。

<http://www.ul.hirosaki-u.ac.jp/guidance/guidance.html>

ガイダンス動画

